

# 山形労働局長が「ベストプラクティス企業」を訪問しました ～ YBSサービス株式会社の取組について ～

山形労働局（局長 河西 直人）は、11月6日（金）に時間外労働の削減をはじめとした「働き方の見直し」に向けて積極的な取組を行っている「ベストプラクティス企業」へ職場訪問を行いました。この取組は、「過重労働解消キャンペーン」期間の取組の一環で、地域における過重労働解消に向けた機運の醸成を図ることを目的としています。

今回訪問した「YBSサービス株式会社」における主な取組内容について、ご紹介いたします。

## ○訪問企業：YBSサービス株式会社

- ・所在地 山形県山形市鋳物町 18
- ・従業員数 190名
- ・事業の概要 一般貨物自動車運送事業（食料品及び出版物等の配送）



## 働き方の見直しに向けた主な取組について

### ○時間外労働の削減

AIロボットや高圧洗車機等の導入による業務のIT化・機械化を図り、作業時間を削減した。また、労働時間が長い傾向にある自動車運転者の業務について、パレット積みの導入や、仕分け専門員の導入など業務の見直しや再配分を行った。

### ○年次有給休暇等の取得促進

業務改善や設備投資による労力の省力化を図り、毎月の会議の際に、年次有給休暇の取得状況を確認して、管理者から低調な労働者に対して積極的な取得を声掛けした。また、計画的なシフト調整を行った。

### ○賃金形態の改定

時間外労働が減っても賃金額が減少しないようにベースアップを図り、労働者のモチベーションを維持した。

### ○その他

必要の都度、運行の改善について荷主に要請し、契約の見直しを図った。



## 働き方の見直しに向けた取組による効果

### ○時間外労働の削減

平成28年平均58時間 → 令和2年（9月末現在）平均46時間  
月80時間超の労働者数 平成28年 最大26人 → 令和元年 最大5人

### ○年次有給休暇等の取得率の向上

平成30年 平均1.2日 → 令和元年 平均5.8日

### ○新入社員の定着率の向上

入社3年以内の離職者数 平成28年 49.1% → 令和元年 42.0%



AIによる点呼を視察する労働局長（左）